

2025 年 11 月 7 日

株式会社電通デジタル

**電通デジタルと電通、
「2025 65th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」
においてブロンズ受賞およびファイナリスト選出
－メタジェンセラピューティクスの「うんちのドネーション」
支援サービス「ちょうむすび」－**

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）は、株式会社電通（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：佐野 傑）と共同で企画・制作を支援したサービス「ちょうむすび」（広告主：メタジェンセラピューティクス株式会社）が、「2025 65th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」において、デザイン部門で ACC ブロンズを受賞、クリエイティブイノベーション部門で ACC ファイナリストに選出されました。

ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS は、1961 年に創設された「ACC CM FESTIVAL」を前身として、2017 年にあらゆる領域におけるクリエイティブを対象としたアワードにリニューアルされました。国内最大級の規模を誇る、権威のあるアワードのひとつとして知られ、さまざまな業界の第一線で活躍するクリエイターや有識者、著名人など数多くの審査委員による、厳正な審査を経て受賞が決定されます。65 回目となる今年は、2,263 本の応募がありました。

■受賞作品について

作 品 名：うんちのドネーションプラットフォーム「ちょうむすび」

受 賞 部 門：

- ・デザイン部門 ACC ブロンズ
- ・クリエイティブイノベーション部門 ファイナリスト

広 告 主：メタジェンセラピューティクス

広 告 会 社：電通

制 作 会 社：電通デジタル/Ragate

作品について：

「ちょうむすび」は、健康な人の腸内細菌を活用し、難病治療を目指す新たな医療・創薬の基盤となる、うんちのドネーションプラットフォームです。腸内細菌ドナー認定に至るまでのプロセスを、自身の腸内環境を知り、日々の健康を管理する機会と再定義しました。アプリ上でドナー継続に必要な健康管理を支える機能から、専用トイレの空間デザインまで、シームレスなユーザー体験をデザインしました。

U R L：<https://chomusubi.metagentx.com/>

<本作品の実際のアプリ画面>



今後も電通デジタルは、クリエイティビティを生かした新しいサービスの開発・提供を通し、さまざまな課題解決に貢献してまいります。

以 上

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアントの事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル コーポレートコミュニケーション部

北川・中村 Email : press@dentsudigital.co.jp